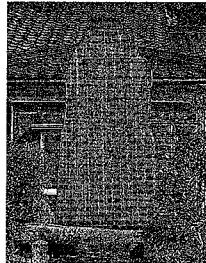


新津の文化財(14) 朝日本多家の双芳碑

市指定文化財・歴史資料

平成5年1月20日指定



朝日本多家の前庭にある双芳碑は、本多文明・敬斎父子の功績をたたえる碑で、高さ2メートル85センチ、幅1メートル34センチのどっしりとした仙台石でできています。この碑は、

明治40年に中野貴一をはじめとする47名の人たちによって建立されました。

碑文によると、文明父子は医業の傍ら実学館という私塾を開き、子弟に学問を教えていたそうです。また、明治の初めには、医学の普及を図るために、医学館を設立したい旨を水原の越後府へ願い出ました。時の壬生知事も賛成し、自ら仁寿館と命名しましたが、不幸にも志し半ばにして、子の敬斎が明治2年に、父の文明もその翌年に相次いで亡くなり、実現には至りませんでした。



十月二十八日(土)から十一月五日(日)まで、石油の里でもみじまりが行われます。期間中はたくさんの催し物があります。ご家族そろってお出かけください。

もみじ庭園

・もみじ茶会・紅葉を眺めなが

と5日(日)に開催

・尺八演奏会・11月4日(土)

に開催

・観光物産館前

・テントバザール・ファースト

・秋の味覚、花き花木など

の販売

・大正琴演奏会・11月3日(祝)

と5日(日)に開催

・尺八演奏会・11月4日(土)

に開催

・鑑賞物産館前

・秋の味覚、花き花木など

の販売

・石油の里古代館

・石油の里小学生絵画展・小学

生の描いた石油の里に関する絵

画約60点を展示

・金津地区公民館盆栽・菊花展

・11月3日(祝)~5日(日)。

・11月3日(祝)~5日(日)。</div